

# 大里っ子チャレンジ通信



No.14 2017年09月30日(土)

さいたま市立浦和大里小学校チャレンジスクール実行委員会

## 9月最後のチャレンジスクールを 実施しました。

**秋**

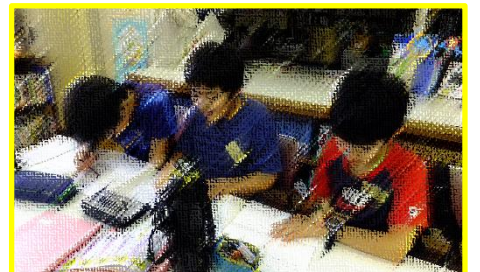
晴れの30日(土)、第14回大里っ子チャレンジスクールを実施しました。上尾から武蔵浦和まで車を利用していますが、いくつかの小学校の近くを通過しています。土曜日なのでいつもなら静かなのですが、当日は辻々に防犯ベストを着た人が立ち、子どもたちやビニールシートなどを持った保護者と思われる人が大勢学校の方に向かって歩いていました。どうやら運動会のような様子でした。ここのところ、朝晩はすっかり過ごしやすくなってきました。まさに当日は運動会日和でした。

そんな爽やかな朝、チャレンジスクール参加児童のみなさんは、開始時刻前に続々と登校して来ました。早い人たちは開始時刻よりも30分近く前に登校していました。朝のあいさつも元気な声で気持ちの良いものでした。

じっくり観察すれば、自主学習の取り組みの様子には若干の温度差がありましたが、全体的には誰もが一生懸命に自主学習に取り組んでいました。時間が経つにつれ、気温が上がって来たのか、児童のみなさんの熱気なのか、部屋が蒸し暑くなって来たので少しの間エアコンを使わせていただきました。

**右**

の緑の枠の中の写真は、当日の自主学習の様子を撮影したものです。みんなとても頑張っているのがわかります。お手伝いの保護者のみなさんや、大学生ボランティアの坂本さんも、みなさんの勉強のお手伝いをしてくださっていました。自主学習が始まって少しすると、チャレンジスクールの実行委員長の伊藤さんも来校してくださいました。いろいろ用事があって途中で帰られましたが、時間ぎりぎりまで児童のみなさんの様子を見て、声をかけ、勉強のお手伝いをしてくださっていました。



### ちょっとほほえましいシーンが・・・

2年生のTYさんが「音読」を聴いて欲しいと言ってきました。「わにのおじいさんのたからもの」というお話です。少し長いお話でしたが、最初から最後まで読んでくれました。とても上手に読んでいましたが、特に「 」の部分は感情を込めて登場人物になりきって読んでいました。途中で疲れたのか、何度か「あくび」をしながらも、最後まで一生懸命やり通してくれました。お疲れ様でした。





# パラシュートづくりにチャレンジ

**自**

主学習の後は「パラシュート」づくりにチャレンジしました。講師は、おなじみ「ひげのおじさん」＝浅倉和弘先生でした。いつもよりだいぶ早い時間に来校され、体育館で準備をしてくださっていました。自主学習を早めに切り上げ、体育館に移動しパラシュートづくりが始まりました。

材料は、いつものようにすべて浅倉先生が用意してくださっていました。（大里っ子チャレンジスクールが始まって以来6年間、いつも工作の材料等は浅倉先生が無償で用意してくださっています。）



左の2枚の写真は、浅倉先生の話をお聴きする児童のみなさんです。真剣な表情が◎ですね。

初めに浅倉先生が一人分ずつをセットしていただいていた材料が配られました。パラシュートの傘にする八角形に切ったビニール（それぞれの角にはマジックで糸を付ける位置のしるしが書かれていました。前日の夜遅くまでかかって準備してくださったそうです）、八本の糸、プラスチックのコップ、おもりにするナットなどです。全体を二つのグループに分かれそれぞれのやる作業にとりかかりました。傘に糸を付ける作業、糸を束ねてコップにつける作業などなかなか難しく、お手伝いの大人のみなさんも一所懸命に子どもたちの作業を助けてくださっていました。パラシュートができ上がると、体育館のあちらこちらに散らばって大はしゃぎで飛ばしていました。



今回、カラーペンを持って来るように連絡しましたが、パラシュートをつくるだけで時間いっぱいだったので、傘に絵を描く時間がありませんでした。なかには絵を描いていてパラシュートを飛ばす時間が無くなってしまった人もいましたね。終了時刻を約30分オーバーして、まだまだ遊び足りない気分となりました。楽しかったね( ^o^ )。



次回のチャレンジスクールは、**10月5日(木) 14:45~です。**  
\*「段ボールおもしろ教室」をします。  
\***カラーペン**を持ってきてください。  
※「レンゴー」という段ボールの会社の出前授業です。楽しみにしててください！

タイトル枠のイラストは秋の七草のひとつ、「撫子（なでしこ）」。「撫でたくなるほどかわいい」ことから名付けられたそうです。なでしこの花言葉は大胆、純愛などです。我が家にも咲いています。